

「ファンドを通じた復興支援」金融の本来の使命はお金を社会に循環させること。30年目線の長期投資では、日本の有力企業に長期資金を供給することで企業の長期的な活動を支援し、その企業の活動が社会を豊かにしていくと考えます。今回の震災に対しても長期的な取組みが不可欠。資本市場が活力あるものでなければ企業も頑張ることが出来ません。日本経済が活力を取り戻せば被災地域の雇用も増え、復興のスピードも上がります。また、コモンズでは震災の翌日に急きょ第2回コモンズ SEEDCap (社会起業家育成支援プログラム)の寄付先を大規模災害の初動期に強いCivicForceに決めて行動を起こしました。信託報酬の1%程度を寄付するこのプログラムにより、コモンズの全てのお客さまが被災地域への支援に乗り出したこととなります。さらに、インターネット寄付サイトのJustGivingを通じて同団体への寄付を呼びかけたところ開始5日で150名近い方々から100万円を超える寄付が集まりました。こうした輪の広がりは本当に嬉しいです。代表取締役社長 伊井哲朗

## 4 月末の状況 (資産の内訳については、マザーファンドの状況を記載しております)

### 設定来の運用実績



基準価額		純資産総額				
12,839 円		11 億 4,027 万円				
分配実績	第 1 期	第 2 期	第 3 期			
	120 円	130 円				
資産の内訳		割合				
株式 (31 銘柄)		92.6%				
うち日本株式		100.0%				
うち海外株式		0.0%				
現金等		7.4%				
2011 年 4 月末お客様の状況						
顧客数		2,206 人 (32 人増)				
うち積立 (4 月 20 日)		1,629 人 (35 人増)				
投資パフォーマンス	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
コモンズ 30 ファンド (税引前分配金込み)	-0.53%	-2.16%	7.55%	-9.57%		30.70%

### 今月の5銘柄について

コモンズ30ファンドでは投資先のことを、より理解していただくため、毎月投資先銘柄の中から任意に5銘柄を紹介させていただきます。今月の5銘柄とコモンズが考える銘柄選択の視点は以下のとおりです。

銘柄	選択の視点
信越化学 (4063)	<b>戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性</b> 収益に対する執着心が強く、強いポジションを築いています。塩化ビニルなどの汎用品と、半導体ウエアなどの先端テクノロジー、双方で高いシェアを獲得しています。
日東電工 (6988)	<b>柔軟に変化し、持続成長。グローバルエリアニッチトップ</b> 成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースにシートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに、品質や価格を調整し、シェアトップを獲得することを目指します。
第一三共 (4568)	<b>勇断により、ハイブリッドモデルを実現</b> 開発に強みを持つ、三共と第一製薬の統合により誕生。インド最大のジェネリック製薬企業ランバクシーを買収。新薬、ジェネリック、ワクチン、大衆薬の4事業を組み合わせた新事業モデルで、先進国と新興国で成長を目指します。
楽天 (4755)	<b>強烈な成長意欲で、アジアを代表するインターネット企業</b> 社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。
森精機 (6141)	<b>世界の業界再編をリードし、工作機械業界トップを目指す</b> 新進気鋭な経営者のリーダーシップ、相対的に強固な財務体質、サービス体制の拡充や欧州企業の買収など次の飛躍に向けた対応策、工作機械業界のトップを目指す情熱を評価しています。

**コモンズ30ファンドのリスクおよび手数料などについて**

リスク	当ファンドは、実質的に国内外の株式を投資対象としますので、組入れ株式の値動きにより基準価額は変動します。また、外貨建資産に投資した場合、為替レートの変動により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。これらにより生じた利益および損失は、すべて当ファンドの投資家であるお客さまに帰属することになります。また、元本および利息の保証は無く、預金保険の対象でもありません。したがって、お客さまが投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
購入時手数料	ありません。
換金手数料	ありません。
信託報酬	ファンドの純資産総額に年1.2075%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.105%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。
設定日等	当ファンドの設定日は2009年1月19日、決算日は毎年1月18日です。

\* リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

**セミナー・オープンオフィス情報**

コモンズ投信では、『対話』というキーワードを大切にしています。コモンズ30ファンドを支えてくださる皆さま、一緒に成長して行こうとする皆さまとともに考えるセミナーを、随時開催していきます。加えて、お客さまが気軽にオフィスにお越しいただけるよう、オープンオフィスの機会もございます。お気軽に遊びにいらしていただき、ご要望やご不明な点は何なりとおっしゃっていただければ幸いです。

スモールセミナー「はじめてのコモンズ」	
日 時	5月11日(水) 19時~21時      5月24日(火) 14時~16時 5月30日(月) 19時~21時      @弊社カブ 定員15名 無料
オープンオフィス「ファンドマネジャーと語ろう！」	
日 時	5月12日(木) 18時~20時 5月21日(土) 18時~20時      @弊社カブ 定員10名 無料
Commons Executive Outlook シリーズ 第一回 投資先企業との対話 ~株式会社ローソン~	
日 時	5月18日(水) 19時~20時45分
場 所	国際文化会館 岩崎小彌太記念ホール（東京都港区六本木5-11-16）電話03-3470-4616
ゲスト	株式会社ローソン代表取締役社長 CEO 新浪剛史氏
定員/会費	先着150名 / 1,000円（コモンズに口座を開設されているお客さまは無料です）

18日のローソンの新浪社長をお招きするセミナーは、定員間近。

お申し込みはお早めに。また、5月19日（木）は、草食投資隊セミナー『草快塾』（第1回）と題して渋澤が講師として参加いたします。

\* 各開催内容の詳細およびお申し込みは、弊社コールセンターまたは、弊社ホームページ <http://www.common30.jp/s2.html> をご確認ください。

お問い合わせ先  
コールセンター

電話 : 03-3221-8730（平日9時~17時）

メール : commons-call@commons30.jp

本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。